

本土最南端ワインを目指して！



4月19日(木)、田代花瀬地区にある「クラシックブドウ浜田農園」が、初めてワインを開発したことを記念して試飲会が行われました。開発に関わった南九州大学の担当者をはじめ、町や県の関係者など約20人が参加しました。これは本土最南端のワイナリーを目指す瀧田隆介さんが主催したもので、6年前からワイン用のブドウ栽培も手掛けています。瀧田さんは「ワインはその土地ごとに味が変わる。今後も研究を進めて、ここでしか味わえない商品を開発し地域おこしに繋がりたい」と話しました。

茶業振興を祈願して献茶祭を開催



4月8日(日)、新茶の収穫が始まった田代地区で、たしろ茶業振興会主催による献茶祭が田代地区長尾団地の記念碑前で開催されました。当日は、生産者や各茶工場の代表者、関係機関の代表など約20人が参加し、収量の安定や農作業事故防止などを祈願しました。たしろ茶業振興会会長の松下広和さんは「今年は例年に比べて収穫が3日ほど早く品質も良い。高値での取り引きに期待したい。安心・安全なお茶の生産に取り組み、田代茶のPRを図りたい」と意気込みを語りました。

肝属地区春季畜産共進会への出品牛が決定！



大根占地区春季畜産共進会
右から園田司さん(農協長賞)、菫蒲 光志さん(グランドチャンピオン)、飯隈 収さん(町長賞)

4月23日(月)に花ノ木家畜集合施設で大根占地区畜産共進会が、26日(木)に川原農畜産施設で田代地区春季畜産共進会が行われました。大根占地区からは52頭出品され、菫蒲光志さんの「ふくゆり3」が、田代地区からは39頭出品され、元丸敏朗さんの「まゆみ」がそれぞれグランドチャンピオンに輝きました。それぞれの共進会で選ばれた10頭は、5月15日(火)に開催される肝属地区春季畜産共進会へ出品されます。



田代地区春季畜産共進会
左から、近川正人さん(農協長賞)、元丸敏朗さん(グランドチャンピオン)、中野純治さん(町長賞)

肝属春季畜産共進会出品牛

■大根占地区

なつ	飯隈 収(才原)	1部
ふくゆり3	菫蒲 光志(鳥浜)	2部
さかえ69	中迫 榮(中園)	2部
はな1	今熊 悦郎(神川城)	2部
なぎ	園田 司(神川中原)	3部

■田代地区

みどり	近川 正人(辺志切)	1部
つとむの51	西元 文男(下)	1部
まこけい	貫見 広幸(池野)	1部
まゆみ	元丸 敏朗(猪鹿倉)	2部
みすず	中野 純治(西大原)	3部